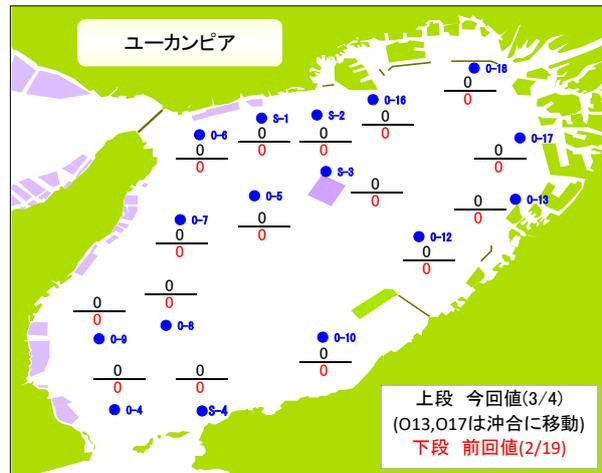
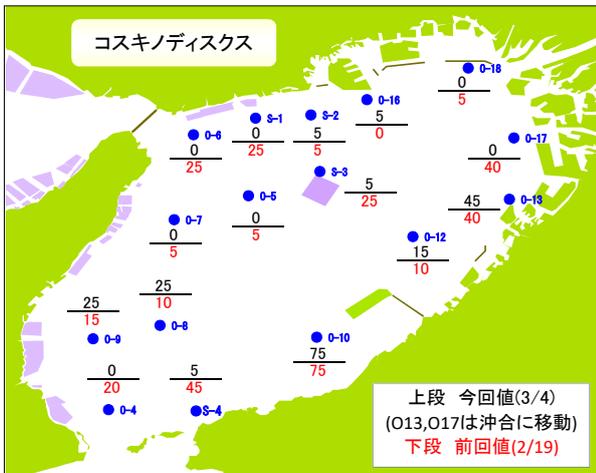
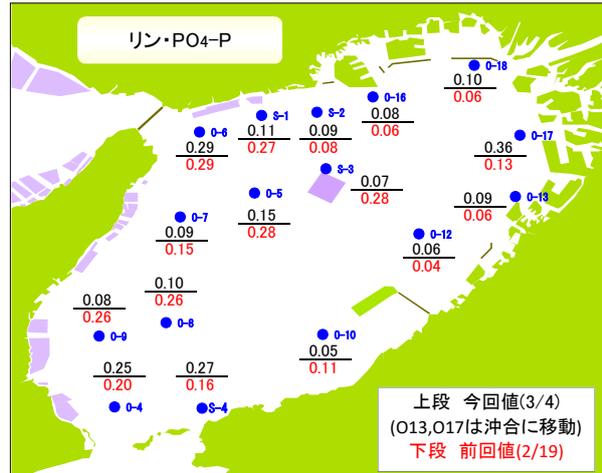
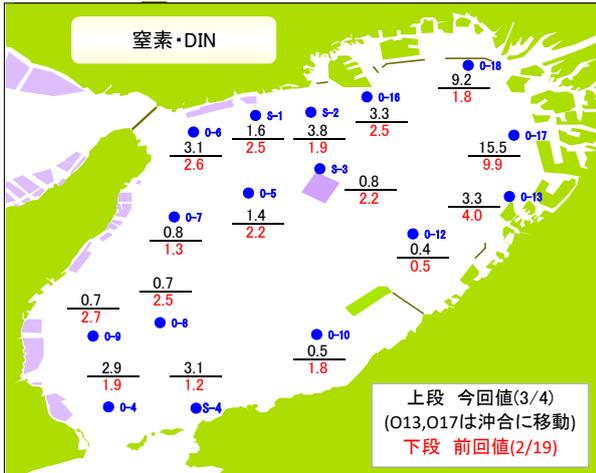
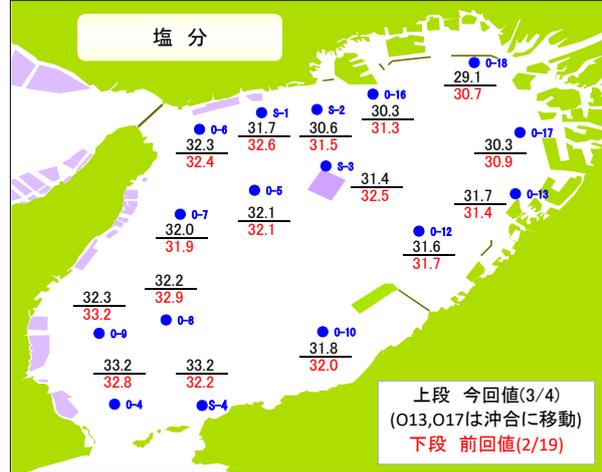
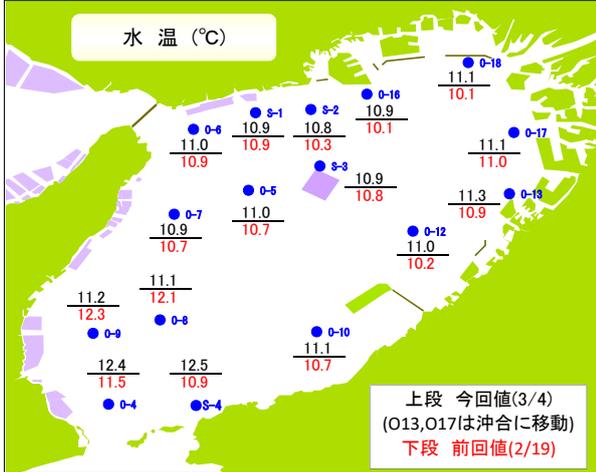


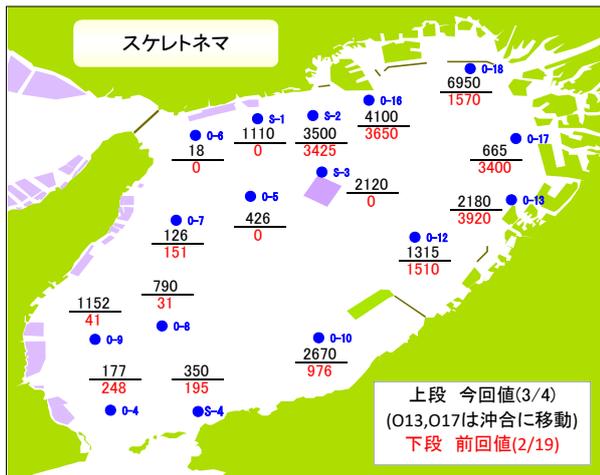
り養殖環境速報 KO-30-05号 (大阪湾)

発行 平成31年 3月 5日
 兵庫県水産技術センター(078-941-8601)
 兵庫のり研究所(078-942-1531)

3月4日の調査結果をお知らせします。
 水温は、10.8~12.5℃で、前回調査時(2/19)より上昇しています。塩分は、湾奥でやや低め、湾南西部でやや高めです。栄養塩は、陸水の影響がある湾奥部や海峡部を除いて、窒素は0.4~1.6 $\mu\text{g-at/L}$ 、リンは0.05~0.15 $\mu\text{g-at/L}$ の低い値となっています。湾全域でスケルトナミがみられ、特に、湾奥部、神戸市地先、大阪府沿岸で多く発生しています。コスキノディスクスは減少し、ユーカンピアも今のところみられません。一部海域では渦鞭毛藻が大量に発生しており、今後も引き続き注意が必要です。

(次回は3月26日頃発行の予定です)





この情報は、水産技術センターホームページ(<http://www.hyogo-suigi.jp/>)でもご覧頂けます。